HROHep03 □ル

300197

HROHep03□´2006年以降PD Dr. Michael Linnebacherによって開発された患者由来腫瘍細胞株の HROバイオバンクシリーズの一環として、 71歳の白人女性患者の原発性肝腫瘍から樹立されたヒト肝細胞腺癌細胞株である。 この腫瘍□´TNM分類でT0NxMx、悪性度3の原発性腺癌と分類され、組織採取時点で遠隔転移が確認されていない高悪性度の肝腺癌であることを示している。 HROHep03□、線維芽細胞様形態を呈する付着性単層として増殖し、リンネバッハー・バイオバンク・シリーズの厳格な品質管理基準に準拠して、ヒト病原性ウイルスである HBV´HCV、およびHIVが検出されないことが確認されています。

HROHep03□、肝細胞腺癌の研究、高悪性度肝腫瘍細胞の生物学的研究、薬剤感受性および耐性試験（ソラフェニブ、シスプラチン、 5-FU）、肝腫瘍の浸潤および遊走アッセイ、ならびに分子経路解析に適用可能です。 HRO バイオバンクの一部として、この細胞株 □、個別化がん研究のために、同じ患者からの対応する免疫学的材料と組み合わせることができる、患者固有の生物学的リソースを提供します。 その線維芽細胞様形態□、より一般的な肝細胞様 HCC細胞株と□表現型が異なり、腫瘍の進行や in vitroでの適応過程で獲得された上皮間葉転換の特徴を反映している可能性があります。

概要

□明

HROHep03□´2006年以降PD Dr. Michael Linnebacherによって開発された患者由来腫瘍細胞株の HROバイオバンクシリーズの一環として、 71歳の白人女性患者の原発性肝腫瘍から樹立されたヒト肝細胞腺癌細胞株である。 この腫瘍□´TNM分類でT0NxMx、悪性度3の原発性腺癌と分類され、組織採取時点で遠隔転移が確認されていない高悪性度の肝腺癌であることを示している。 HROHep03□、線維芽細胞様形態を呈する付着性単層として増殖し、リンネバッハー・バイオバンク・シリーズの厳格な品質管理基準に準拠して、ヒト病原性ウイルスである HBV´HCV、およびHIVが検出されないことが確認されています。

HROHep03□、肝細胞腺癌の研究、高悪性度肝腫瘍細胞の生物学的研究、薬剤感受性および耐性試験（ソラフェニブ、シスプラチン、 5-FU）、肝腫瘍の浸潤および遊走アッセイ、ならびに分子経路解析に適用可能です。 HRO バイオバンクの一部として、この細胞株 □、個別化がん研究のために、同じ患者からの対応する免疫学的材料と組み合わせることができる、患者固有の生物学的リソースを提供します。 その線維芽細胞様形態□、より一般的な肝細胞様 HCC細胞株と□表現型が異なり、腫瘍の進行や in vitroでの適応過程で獲得された上皮間葉転換の特徴を反映している可能性があります。

ティッシュ	肝臓
病気	原発性腺がん、T0NxMx期、悪性度3
転移部位	該当なし（TNM分類：T0NxMx；検体採取時点で遠隔転移□確認されなかった）

用途

肝細胞腺癌の研究；高悪性度肝細胞癌（HCC）のモデル化；薬剤感受性試験（ソラフェニブ、シスプラチン、 5-FU）；肝腫瘍の浸潤および遊走；患者と一致した HROバイオバンクを用いた研究

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	非遺伝子組み換え

GMOのステータスに関する詳細

No genetic modification; wildtype patient-derived hepatic adenocarcinoma cell line established by PD Dr. Linnebacher. Confirmed free of HBV, HCV, HIV.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	線維芽細胞様
細胞の種類	線維芽細胞様（肝細胞癌）
倍増時間	約48~72時間

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

HROHep03 (Cytion カタログ番号 300197)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2U72

発現と感受性

ウイルス

ヒト病原性ウイルスHBV、HCV、HIV不使用。

取り扱いと飼育

培地

DMEM:Ham's F12 (1:1)、w: 3.1 g/Lグルコース、w: 2.5 mM L-グルタミン、w: 15 mM HEPES、w: 0.5 mMピルビン酸ナトリウム、w: 1.2 g/L NaHCO3 (Cytion製品番号820400a)

培養雰囲気	37°C、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml、T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml、T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

分割比率	1~3
播種密度	2 × 10^4 細胞/cm^2
流体の更新	3~5日ごと
解凍後の回復	2日

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	71年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

第三者との契約が適用されます	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB